

事業名：公共街路灯新設更新等事業

土木事務所道路管理課 維持係

政策	04 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	01 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和42年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

公共街路灯（道路照明灯）
（令和3年度より指標を幹線道路延長から公共街路灯基数に変更）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	公共街路灯基数	基	187.38	99	3,470	3,470
対象指標 2	更新が必要な基数	基	0	0	30	36

手段（事務事業の内容、やり方）

定期的な点検の結果に基づき、損傷度などを踏まえ更新する。
社会資本整備総合交付金を活用し実施する。（補助率6/10）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	更新基数	基	63	27	30	36
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

公共街路灯の更新により、その機能の維持・向上と夜間における道路環境の向上が図られる。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	更新が完了した街路灯の割合	%	3,488	3,470	100	100
成果指標 2						

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	55,316	72,523	35,000	0
正職員人件費 (B)	千円	3,075	3,052	1,520	0
総事業費 (A+B)	千円	58,391	75,575	36,520	0

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	点検結果に基づき公共街路灯の更新工事を実施する。 （令和3年度補正予算を繰越のうえ令和4年度に実施する。）	(R3補正繰越) 工事費	40,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：空家等対策推進事業

建築指導課

政策	04 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	01 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	平成30年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内全域の空き家

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市内全域の空き家（推計）	棟	300	300	300	300
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

空き家等がもたらす課題の解消に向け、空家等対策計画に基づき、所有者等の管理意識の醸成と関係団体との連携による発生抑制及び利活用の推進を図るとともに、空き家等対策の情報発信や相談体制の整備を行うほか、「江別市特定空家等解体補助金交付要綱」に基づき、特定空家等の除却・解体支援を行う。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	空き家に関する相談・指導件数	件	83	94	112	112
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

危険空き家等への対応及び空き家等の利活用により、安全で安心な住環境を確保する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	管理不全な空き家の解消件数	件	35	9	11	11
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	872	3	1,784	1,784
正職員人件費 (B)		千円	9,224	14,495	19,005	17,090
総事業費 (A+B)		千円	10,096	14,498	20,789	18,874

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> 空家等対策協議会の開催 啓発パンフレットの作成等 特定空家等の認定 危険空き家等への応急対応 特定空家等の除却・解体支援 	<ul style="list-style-type: none"> 空家等対策協議会運営費：198千円 啓発パンフレット作成経費等：86千円 特定空家等解体補助金：1,500千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：河川等維持事業

土木事務所治水課

政策	04 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	02 地域防災力の向上			具体的施策					
開始年度	昭和57年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）
 江別市が管理する河川、調整池及び集水路

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	準用河川及び普通河川数	河川	25	25	25	25
対象指標 2	調整池数	ヶ所	27	27	27	27

手段（事務事業の内容、やり方）
 1 床ざらい工事
 2 柵渠補修工事
 3 調整池フェンス設置工事
 4 移動式ポンプ購入

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	河川・調整池の補修等工事箇所数	箇所	10	8	7	8
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）
 1 水害を軽減させる治水対策
 2 危険箇所を解消する
 3 冠水箇所のポンプ排水を行う

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	河川・調整池の不良箇所数	箇所	10	8	7	8
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	7,622	9,805	30,078	25,400
正職員人件費 (B)		千円	2,306	7,629	7,602	7,768
総事業費 (A+B)		千円	9,928	17,434	37,680	33,168

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> 床ざらい工事（明野川、豊幌川、屯田川、機能川、上江別川、中樹林集水路） 柵渠補修工事（大沢川） 調整池フェンス設置工事（上江別2号調整池） 移動式ポンプ購入（1台） 	<ul style="list-style-type: none"> 床ざらい工事 19,789千円 柵渠補修工事 2,000千円 調整池フェンス設置工事 429千円 移動式ポンプ購入 8千円（備荒資金） 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：排水機場維持管理事業

土木事務所治水課

政策	04 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	02 地域防災力の向上			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

排水機場

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	排水機場数	箇所	18	18	18	18
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

定期的に点検・整備・巡回を実施し、施設を健全に維持し、大雨時の緊急運転に備える。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	維持管理経費	千円	61,751	65,795	67,778	73,657
活動指標 2	施設巡回・点検回数	回	9	9	9	9

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

水害を軽減させる治水対策

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	不具合件数	件	0	0	0	0
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	61,751	65,795	67,778	73,657
正職員人件費 (B)		千円	4,612	6,103	6,082	6,214
総事業費 (A+B)		千円	66,363	71,898	73,860	79,871

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）			
4年度	市内排水機場（18機場）の点検整備、維持修繕、排水運転	市内排水機場管理委託	6	1,012	千円
		緊急運転費	2,000	千円	
		燃料費	1,578	千円	
		光熱水費	4,731	千円	
		施設等修繕費	1,500	千円	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別河川防災ステーション管理経費 土木事務所治水課

政策	04 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	02 地域防災力の向上			具体的施策					
開始年度	平成14年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）
 江別河川防災ステーション

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）
 江別河川防災ステーションの維持・管理を行う。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	開設日数	日	307	307	308	308
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）
 1 災害時の拠点として利用する。
 2 水防訓練や災害の学習の場として利用する。
 3 地域の交流の場として快適な空間を提供する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	不具合件数	件数	4	0	1	0
成果指標 2	利用者数	人	86,641	74,405	80,000	74,000

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	21,830	21,759	22,922	24,305
正職員人件費 (B)	千円	3,844	4,577	4,561	4,661
総事業費 (A+B)	千円	25,674	26,336	27,483	28,966

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	江別河川防災ステーションの維持管理	館内管理業務	14,800千円
		燃料費	2,000千円
		光熱水費	3,525千円
		施設等修繕費	1,270千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：耐震化推進支援事業

建築指導課

政策	04 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	02 地域防災力の向上			具体的施策					
開始年度	平成22年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市耐震改修促進計画に基づく民間住宅の所有者及び、居住者又は居住予定者

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	対象建築物数	戸	4,656	4,656	4,656	4,656
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

同計画に基づき耐震化を促進するために木造住宅等の無料簡易耐震診断を実施する他、「江別市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱」により専門家が行う耐震診断、補強設計及び耐震改修工事の費用の一部を補助する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	920	0	0	2,289
活動指標 2	無料耐震診断を行った件数	件	1	1	1	10

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

現行の耐震基準に満たない既存建築物の耐震性能の向上を図り、地震による建築物の倒壊被害から市民の生命及び財産に対する被害を未然に防止する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	補助利用率	%	40.19	0	0	100
成果指標 2	補助金を受けた件数	件	2	0	0	9

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	942	17	2,308	2,308
正職員人件費 (B)		千円	7,687	18,310	10,643	10,875
総事業費 (A+B)		千円	8,629	18,327	12,951	13,183

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・無料簡易耐震診断 ・専門家が行う耐震耐震診断、補強設計及び耐震改修工事への補助 ・出前講座「住宅の耐震化セミナー」の実施、支援制度のPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断・耐震補強・耐震改修への補助 2,289千円 ・新規耐震パンフレットの製作・印刷 19千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：新栄団地建替事業

建築住宅課 住宅係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策					
開始年度	平成22年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市営住宅（新栄団地、野幌団地及びあけぼの団地の一部）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市営住宅管理戸数	戸	340	268	281	277
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

新栄団地、野幌団地及びあけぼの団地の一部を新栄団地に建替・集約する。
 新栄団地建替の設計、工事、既存住宅の用途廃止等を実施する。
 R2～R3 E棟建設，R4～R5 F棟建設

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	建設戸数	戸	48	0	49	0
活動指標 2	除却戸数	戸	4	72	0	0

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

老朽化し、狭隘な住宅を建て替えることにより、入居者が安全に安心して暮らせるようにする。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	団地改善率	%	56.4	71.6	85.8	87
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	912,293	466,341	932,677	382,825
正職員人件費 (B)		千円	6,918	6,866	7,602	7,768
総事業費 (A+B)		千円	919,211	473,207	940,279	390,593

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	・新栄団地 F 棟建設工事（建築工事・各種工事）	・新栄団地 F 棟建設工事	382,825千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：公園管理事業

都市建設課 公園係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市が管理する都市公園

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市が管理する都市公園数	箇所	230	232	232	231
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・施設の維持管理及び管理運営を指定管理者に委任する。
- ・公園施設長寿命化計画に基づき、遊具等の改築を国の補助を受けて実施する。（補助率：1/2）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	指定管理料（R2・R3予算は市管理経費を含む）	千円	155,279	172,943	183,026	180,485
活動指標 2	改築遊具・施設数	施設	7	7	14	36

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設の維持管理・管理運営を適切かつ効率的に行い、市民が快適で安全に憩える公園とする。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	自主事業件数（指定管理者）	件	17	5	5	9
成果指標 2	累計改築遊具・施設数	施設	19	26	40	76

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費（A）		千円	270,298	374,062	401,769	441,545
正職員人件費（B）		千円	24,214	24,032	23,946	30,295
総事業費（A+B）		千円	294,512	398,094	425,715	471,840

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）					
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による管理運営 ・公園施設長寿命化計画に基づく遊具等の改築及び修繕 ・アダプトプログラム ・樹木管理（剪定、伐採等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 ・改築関係工事費 ・維持補修関係工事費 ・維持補修関係委託料 	180,485	177,242	10,000	18,997	千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：市民参加による公園づくり事業

都市建設課 公園係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策					
開始年度	平成15年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市が管理する都市公園

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市が管理する都市公園数	箇所	230	232	232	231
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・公園施設長寿命化計画に基づき、公園の再整備を国の補助を受けて実施する。（補助率：1/2）
- ・整備内容については地域の子ども達や自治会の参加によるワークショップ会議により計画する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	再整備公園数	箇所	1	1	1	1
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市民協働のシンボルとして地域に親しまれる公園にする。
- ・公園再整備に併せて、公園施設のバリアフリー化を図ることで、誰もが利用しやすい公園にする。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	累計再整備公園数	箇所	16	17	18	19
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	40,209	44,851	49,422	57,532
正職員人件費 (B)		千円	6,150	6,103	6,082	7,768
総事業費 (A+B)		千円	46,359	50,954	55,504	65,300

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・つばき公園再整備工事（あけぼの町） 面積：約 0.28ha 内容：遊具更新、バリアフリー化等 ・公園再整備に向けたワークショップ開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備工事費 51,000 千円 ・一般委託料 6,400 千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：町名板再整備事業

開発指導課 開発指導係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策					
開始年度	平成10年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市民
- ・来訪者

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市民	人	119,510	119,883	119,883	119,777
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- 市街化区域内の角地や町名界にある建物に所有者の同意を得た後、街区型町名板を貼付
- 江別の顔づくり事業により、新たに整備された交差点に信号機型町名板を整備

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	街区型町名板整備数	枚	345	71	44	101
活動指標 2	信号機型町名板整備数	ヶ所	1	1	1	2

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民及び市内来訪者等に町名や地番をわかりやすい状態にする

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	所在確認の問い合わせ件数	件	0	0	2	2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	1,646	1,021	1,217	2,022
正職員人件費 (B)		千円	3,844	5,340	5,321	5,438
総事業費 (A+B)		千円	5,490	6,361	6,538	7,460

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	1. 街区町名板 ～住民及び来訪者の利便性を図る ・市民要望による街区町名板の貼付 ・未貼付箇所等現況調査及び意向確認、貼付 2. 信号機型町名板 ～住民及び来訪者の利便性を図る ・信号機型町名板の整備	・街区町名板整備費 513千円 ・信号機型町名板整備費 1,509千円	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	街区町名板整備について、町名板の整備率は全市平均62.7%であることから、当面50%未満の地区を重点的に整備するよう更新計画を見直し、単年度貼付枚数の削減を行う。

事業名： 団地集会所維持管理経費

建築住宅課 住宅係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

団地集会所

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	施設数	箇所	5	5	5	5
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

団地集会所の維持・管理

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	利用可能日数	日	308	307	308	308
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

集会所利用者が安心して利用できる。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	集会所使用件数	件	369	104	100	150
成果指標 2						

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	2,820	2,693	2,928	2,831
正職員人件費 (B)	千円	769	763	760	777
総事業費 (A+B)	千円	3,589	3,456	3,688	3,608

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	団地集会所の維持管理	・ 集会所管理人報酬	1,800千円
		・ 集会所燃料費	99千円
		・ 集会所光熱水費	650千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：市営住宅管理経費

建築住宅課 住宅係

政策	05 都市基盤			戦略				
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市営住宅入居者

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市営住宅入居戸数	戸	940	919	1,000	1,000
対象指標 2	市営住宅入居者数	人	1,802	1,735	2,000	2,000

手段（事務事業の内容、やり方）

市営住宅の家賃決定、入居者募集、選考及び決定、家賃及び敷金の徴収、徴収猶予及び減免、模様替え等の承認、明け渡し請求などの処分、入居相談、世帯人数と住戸規模のミスマッチ解消の実施。施設の維持保全及び一般修繕。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	維持修繕受付件数	件	525	592	550	550
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市営住宅が適切に管理され、入居者が快適に生活できる（政策空家を除く）。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	入居率	%	79	77.4	84	84
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	51,066	51,791	54,837	54,713
正職員人件費 (B)		千円	13,068	12,969	13,684	13,982
総事業費 (A+B)		千円	64,134	64,760	68,521	68,695

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の小規模改善 住宅設備の保守点検 家賃の決定及び徴収・滞納整理 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅の修繕費 19,000千円 保守点検等の委託料 15,795千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： 弥生団地大規模改善事業

建築住宅課 住宅係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	01 市街地整備の推進			具体的施策					
開始年度	平成25年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市営住宅（弥生団地）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市営住宅管理戸数	戸	223	223	223	223
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

市営住宅長寿命化計画に基づき、弥生団地の大規模改善工事を計画的に実施する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	外部改修戸数	戸	24	24	24	0
活動指標 2	設備改修戸数	戸	24	0	48	24

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

弥生団地の大規模改善工事を計画的に実施することにより、入居者が安全に安心して暮らせる市営住宅を供給する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	団地改善率（改修戸数／延べ改修戸数）	%	54.1	58.9	73.3	78
成果指標 2						

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	111,602	92,253	183,282	25,000
正職員人件費 (B)	千円	769	763	760	777
総事業費 (A+B)	千円	112,371	93,016	184,042	25,777

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度	・ 弥生団地 G棟給水設備改修工事	・ 弥生団地 G棟給水設備改修工事 25,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：道路景観づくり推進事業

土木事務所道路管理課 管理係

政策	05 都市基盤			戦略				
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市内の道路
- ・違反広告物

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 市内の国道・道道・市道実延長	km	862	864	864	865
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・北海道屋外広告物条例に違反するはり紙、はり札及び立看板を除却する。
- ・広告主への除却指導（年数回）
- ・違反広告物の除却（年数回）
- ・石狩振興局へ除却数を報告（年2回）

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 広告主への指導件数	件	1	2	9	5
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

道路の美観風致の維持、整然とした街並みとすることにより違反広告物を放置しづらくなる。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 違反広告物の除却数	枚	565	84	137	100
成果指標 2					

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	683	499	507	507
正職員人件費 (B)	千円	1,537	1,526	1,520	1,554
総事業費 (A+B)	千円	2,220	2,025	2,027	2,061

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告主への除却指導 ・ 違反広告物の除却 ・ 石狩振興局へ除却枚数を報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軍手等の消耗品費 3千円 ・ 除却活動員の保険 5千円 ・ 広告調査、除却委託経費 499千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：大麻市営駐車場管理経費

土木事務所道路管理課 管理係

政策	05 都市基盤			戦略				
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）
 大麻市営駐車場

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）
 指定管理者制度を活用し、施設利用者へのサービス向上及び施設管理運営の効率化を図る。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	指定管理料	千円	10,140	10,434	10,434	11,970
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）
 低廉な料金で駐車できる駐車場を確保することにより、駅周辺の路上駐車車の削減を図る。
 （令和3年度より成果指標2を変更）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	年間延べ利用台数	台	45,538	27,389	33,000	33,000
成果指標 2	不具合件数（苦情・要望件数）	件	7	0	5	5

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	10,438	11,772	10,434	11,970
正職員人件費 (B)		千円	2,306	2,289	2,281	2,330
総事業費 (A+B)		千円	12,744	14,061	12,715	14,300

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	市営駐車場の運営管理を指定管理者に委託する。	・ 指定管理料	11,970千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：除排雪事業

土木事務所雪対策課

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

公共除排雪対象の市道及び公共施設等

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	市道総延長	km	835	837	837	838
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

ほぼ連続した降雪により、降り始めからの降雪量10cmを目安として、除雪作業を要すると認められる状況であるほか、断続的な降雪や吹き溜まり等で、交通障害が予想される場合に除雪作業を実施する。
また、道路幅員の狭窄、路肩の雪堤状況等諸条件から総合的に判断し、運搬排雪作業を行う。
自治会が主体で実施する排雪作業に対し、ロータリ除雪車（車両のみ）とダンプトラック（車両と運転手）を貸与し、排雪作業支援を行う。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	除雪延長	km	734	735	735	737
活動指標 2	自治会排雪延長	km	301	349	349	349

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

冬期間の円滑な道路交通網を確保する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	降雪・吹雪による交通止めとなった箇所数	箇所	0	0	0	0
成果指標 2	実施自治会数	自治会	83	104	104	104

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	925,232	1,181,548	1,334,817	1,363,821
正職員人件費 (B)		千円	24,214	28,227	27,747	28,353
総事業費 (A+B)		千円	949,446	1,209,775	1,362,564	1,392,174

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> 除排雪業務 自治会排雪に係る作業車両の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 除排雪業務 1,025,000千円 自治会排雪に係る作業車両の支援 234,000千円 	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：私道除雪補助金

土木事務所雪対策課

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

一般通行の用に供する私道

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	私道除雪申請延長	km	1.54	1.52	1.52	1.52
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

自治会が行う私道除雪について、市が算定する補助基準額の2分の1以内の額を自治会に補助する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	1,032	1,026	1,315	1,315
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

私道における冬期間の交通確保を図る。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	私道除雪延長	km	1.54	1.52	1.52	1.52
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	1,032	1,026	1,315	1,315
正職員人件費 (B)		千円	384	381	380	388
総事業費 (A+B)		千円	1,416	1,407	1,695	1,703

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	・私道除雪補助金 10自治会 L=1.52km	・私道除雪補助金	1,315千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：不法投棄対策事業（市道）

土木事務所道路管理課 維持係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	平成17年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市道

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 市道総延長	km	837	837	837	838
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

市道に不法投棄された廃棄物について、巡回のうえ回収・処理する。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 巡回回数	回	12	12	12	12
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

不法投棄物を処理することにより、道路の機能及び景観を維持するとともに、更なる不法投棄発生を抑制する。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 不法投棄物延べ処理件数	件	293	295	300	300
成果指標 2					

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	4,400	4,400	4,400	4,400
正職員人件費 (B)	千円	769	381	380	388
総事業費 (A+B)	千円	5,169	4,781	4,780	4,788

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	不法投棄された廃棄物について、巡回のうえ回収・処理を行う。	委託費	4,400千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：道路橋梁管理経費（臨時）

土木事務所道路管理課 維持係

政策	05 都市基盤			戦略				
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市道

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 市道総延長	km	837	837	837	838
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

老朽化した道路施設の改修や再整備工事

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 実施延長	km	2.3	3.4	3.5	3.6
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

道路施設を常に良好な状態に保ち道路の走行性及び安全性を確保し、道路利用者が安心して通行できる道路環境を維持する。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 不具合件数（市民からの苦情・要望件数）	件	724	732	700	700
成果指標 2					

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	403,279	363,556	486,304	490,487
正職員人件費 (B)	千円	13,837	13,732	15,204	16,313
総事業費 (A+B)	千円	417,116	377,288	501,508	506,800

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度 ・工事路線現況測量 ・路面凍上改修工事 ・道路再整備工事 ・農村地区舗装新設工事	委託費 11,000千円 工事費 475,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：道路橋梁管理経費（経常）

土木事務所道路管理課 維持係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市道

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1 市道総延長	km	837	837	837	838
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

道路施設の維持及び損傷箇所の補修や復旧対応

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1 市道管理延長	km	837	837	837	838
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

道路施設を常に良好な状態に保ち道路の走行性及び安全性を確保し、道路利用者が安心して通行できる道路環境を維持する。

指標名	単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1 不具合件数（市民からの苦情・要望件数）	件	724	732	700	700
成果指標 2					

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	146,274	149,977	153,000	156,000
正職員人件費 (B)	千円	9,609	8,392	8,362	9,322
総事業費 (A+B)	千円	155,883	158,369	161,362	165,322

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
4年度 ・路面清掃業務 ・幹線道路草刈業務 ・道路維持管理業務 ・舗装補修工事	委託費 82,000千円 工事費 69,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：ロードヒーティング管理経費

土木事務所道路管理課 維持係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

路面融雪施設

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	ロードヒーティング延長	m	1,416.6	1,416.6	1,388.2	1,388.2
対象指標 2	ロードヒーティング面積	m ²	7,812.8	7,812.8	7,651.7	7,651.7

手段（事務事業の内容、やり方）

冬期間において巡回、点検を実施し、正常に作動しているかの確認を行う。
更新計画を策定し老朽化した施設の更新を図り、効率的な運用を目指す。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	巡回・点検回数	回	16	16	16	16
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

ロードヒーティングの適切な維持管理により冬期間の安全で円滑な交通を確保する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	不具合件数（点検結果）	件	6	5	0	0
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	38,668	40,644	40,129	40,215
正職員人件費 (B)		千円	769	763	760	777
総事業費 (A+B)		千円	39,437	41,407	40,889	40,992

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 施設等修繕 点検業務 	光熱水費 38,200千円 施設等修繕費 1,200千円 委託費 780千円	

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：橋梁長寿命化事業

土木事務所道路管理課 維持係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市道の橋梁

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	橋梁（市道）	橋	147	147	147	147
対象指標 2	修繕が必要な橋梁数	橋	38	38	38	38

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・江別市橋梁長寿命化修繕計画（平成25年2月19日策定）に基づき修繕工事を実施する。
- ・各橋梁について、5年に一度の近接目視による点検を実施する。
- ・道路メンテナンス事業補助制度を活用し実施する。（補助率6/10）
（令和3年度より活動指標2を追加）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	当該年度修繕対象橋梁数（完了）	橋	1	2	6	7
活動指標 2	橋梁点検数	橋	0	0	26	0

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

計画的な予防修繕により、橋梁の延命化（長寿命化）を図ることで修繕費等を縮減する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	修繕工事が完了した橋梁の割合	%	36.8	42.1	57.9	76.3
成果指標 2						

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	123,715	200,863	187,000	135,000
正職員人件費 (B)		千円	7,687	7,629	9,122	9,322
総事業費 (A+B)		千円	131,402	208,492	196,122	144,322

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	・橋梁修繕工事実施設計 ・橋梁修繕工事 （令和3年度補正予算の繰越分を含めて令和4年度に実施する。）	（R4当初） 委託費 15,000千円 工事費 120,000千円	（R3補正繰越） 工事費 71,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：道路施設再整備事業

土木事務所道路管理課 維持係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

道路施設全般

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	道路施設数	箇所	212	212	212	212
対象指標 2	対象道路延長	km	247	247	247	247

手段（事務事業の内容、やり方）

舗装や擁壁などの道路施設全般について、点検や調査を行い、損傷度などを踏まえ改修や修繕を実施する。社会資本整備総合交付金を活用し実施する。（補助金 6 / 10）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	道路施設点検件数	箇所	0	2	0	0
活動指標 2	道路路面調査延長	km	0	247	0	0

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

老朽化が進行する道路施設全般について、点検や調査を行い、損傷度などを踏まえ改修や修繕を実施することにより、道路利用者や第三者への被害を防止する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	改修、修繕箇所数	箇所	0	0	5	0
成果指標 2	改修、修繕延長	km	2.5	1.5	0.9	2.1

事業費の推移	単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)	千円	83,354	129,803	212,000	82,500
正職員人件費 (B)	千円	4,612	7,629	6,082	6,214
総事業費 (A+B)	千円	87,966	137,432	218,082	88,714

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	・ロードヒーティング修繕工事実施設計 ・舗装修繕工事 (令和3年度補正予算の繰越分を含めて令和4年度に実施する。)	(R4当初) 委託費 9,000千円 工事費 73,500千円	(R3補正繰越) 工事費 151,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：道路橋梁再整備事業

都市建設課 道路整備係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	平成27年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市が管理する道路のうち再整備が必要な幹線道路等

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	事業路線の全体整備延長	km	1.05	1.67	1.06	0.45
対象指標 2	事業路線数	路線	1	3	3	1

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・経年劣化などにより損傷した路線について、道路改良や舗装新設などの必要な再整備を実施する。
- ・社会資本整備総合交付金を活用し実施する。（補助率6/10）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	当該年度の工事延長	km	0.61	0.88	0.54	0.25
活動指標 2	当該年度の実施路線数	路線	1	3	3	1

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・損傷した路線の再整備を行い、車両や歩行者の安全で快適な道路環境を確保する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	事業路線のうち整備済みの道路延長	km	0.61	1.49	0.81	0.45
成果指標 2	事業路線のうち整備が完了した路線数	路線	0	2	2	1

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	60,225	121,644	94,150	35,500
正職員人件費 (B)		千円	6,918	8,392	8,362	6,214
総事業費 (A+B)		千円	67,143	130,036	102,512	41,714

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	・東野幌本町23号道路改修工事	・東野幌本町23号道路改修工事	35,000千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：道路橋梁新設改築事業

都市建設課 道路整備係

政策	05 都市基盤			戦略					
取組の基本方針	02 交通環境の充実			具体的施策					
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市が管理する道路のうち整備が必要な幹線道路等

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
対象指標 1	事業路線の全体整備延長	km	0.47	2.84	2.84	3.85
対象指標 2	事業路線数	路線	1	4	4	5

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・幹線道路等について、新設のほか拡幅や歩道造成などの必要な整備を行う。
- ・社会資本整備総合交付金を活用し実施する。（補助率6/10、新設は5/10）

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
活動指標 1	当該年度の工事延長	km	0	0	0.66	0.36
活動指標 2	当該年度の実施路線数	路線	1	4	4	5

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・幹線道路等の必要な整備を行い、車両や歩行者の安全で快適な道路環境を確保する。

指標名		単位	31年度実績	2年度実績	3年度実績見込み	4年度予算
成果指標 1	事業路線のうち整備済みの道路延長	km	0	0	0.66	1.02
成果指標 2	事業路線のうち整備が完了した路線数	路線	0	0	0	0

事業費の推移		単位	31年度実績	2年度実績	3年度予算	4年度予算
事業費 (A)		千円	32,469	120,937	473,342	263,042
正職員人件費 (B)		千円	6,150	12,206	12,163	14,759
総事業費 (A+B)		千円	38,619	133,143	485,505	277,801

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・元江別66号道路整備工事 ・兵村4丁目通り整備工事 ・元江別中央通り整備工事 ・角山旧豊平川沿岸道路実施設計委託 ・兵村12丁目通り実施設計委託等 	<ul style="list-style-type: none"> ・元江別66号道路整備工事 ・兵村4丁目通り整備工事 ・元江別中央通り整備工事 ・角山旧豊平川沿岸道路実施設計委託 ・兵村12丁目通り実施設計委託等 	<ul style="list-style-type: none"> 90,700千円 32,500千円 20,000千円 28,200千円 13,700千円

4年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	